

プレスリリースご担当者様

RTB、E、EP のアクレディを取得されている報道関係の皆様へ — リオ 2016 パラリンピック修理サービスセンター取材のお誘い —

8月27日より、パラリンピックの選手をサポートするオットーボックの修理サービスがスタートします。公式修理サービスプロバイダーとして、全選手が使用する義肢装具、機器の修理を実施するチームには、日本からも2名の技術者が参加します。メディアの皆様、パラリンピックの舞台裏を是非、取材にいらっしやいませんか？

パラリンピック村内の修理サービスセンターは、モータースポーツのcockpitにも例えられ、走行用の板バネ、車いす、などが絶えず持ち込まれ、選手が試合に間に合うように迅速に修理、メンテナンスが行われています。

今回で13回目となるオットーボックの修理サービスでは：

- 義肢装具士、車いす技術者、溶接技術者など、31カ国から100名のスタッフが派遣され、26言語でのコミュニケーションが可能です。
- 650平米の作業スペースには、修理に必要な18トンの機器がドイツから運び込まれ、ストックヤードには15,000個のパーツが在庫されます。
- 会期中は24時間のサービス対応がされます。
- 毎日200件以上の修理が想定されています。



Quality for life

場所: 選手村内のメイン修理サービスセンター

取材期間: 8月31日(水)-9月17日(土) 9:00-18:00 (9月7日を除く)

取材申請: 選手村内のレジデンスエリアにある修理サービスセンターへの取材はアクレディを取得しているメディアに限られ、また、弊社への事前予約が必要になります。

日本語での問合せ先:

オットーボック・ジャパン(株) 佐竹、赤松、樋詰(ヒヅメ)

TEL:03-3798-2113

E-Mail: ottobock@ottobock.co.jp

大会期間中の問合せ先:

Anna Parisi

T: +44 (0)7584 162563

E: anna.parisi@ottobock.com

取材予約などにつきましては、オットーボック・ジャパン(株)にてご協力させていただきます。

ご希望日(複数頂戴できると助かります)、お名前、ご所属(英文)、ご連絡先(携帯番号)、人数をご連絡いただければ、現地スタッフと連絡をとり、日時の設定、および日本人スタッフが取材ができるように調整致します。

取材当日はパラリンピック村のエントランスにお越しく下さい。弊社のスタッフが修理センターまでご案内いたします。

オットーボック修理サービスに関する詳細情報は弊社ウェブサイトをご覧ください。

オットーボック・ジャパン(株) パラリンピックサイト www.paralympics.ottobock.jp/

オットーボック本社 パラリンピックサイト www.ottobock.com/paralympics